

1. 社会資本整備分野

(2) 下水汚泥の利活用

下水処理場は資源・エネルギーの再生工場であり、循環型社会形成に向けて、下水汚泥等の一層の利活用を推進する。また、地球温暖化対策の観点からも、下水汚泥を下水道バイオガスや汚泥燃料等のエネルギー資源として活用する。

整備目標：下水汚泥リサイクル率：67%(H16) 68%(H19)

下水汚泥の有効利用のための施設整備補助

市町村等が行うエネルギー利用のための施設(消化槽、ガス発電施設等)や再資源化施設(コンポスト施設等)の整備に対し補助を実施

下水道資源・施設の有効利用例



下水道バイオガスとしての利用
(横浜市)

CNG車の燃料

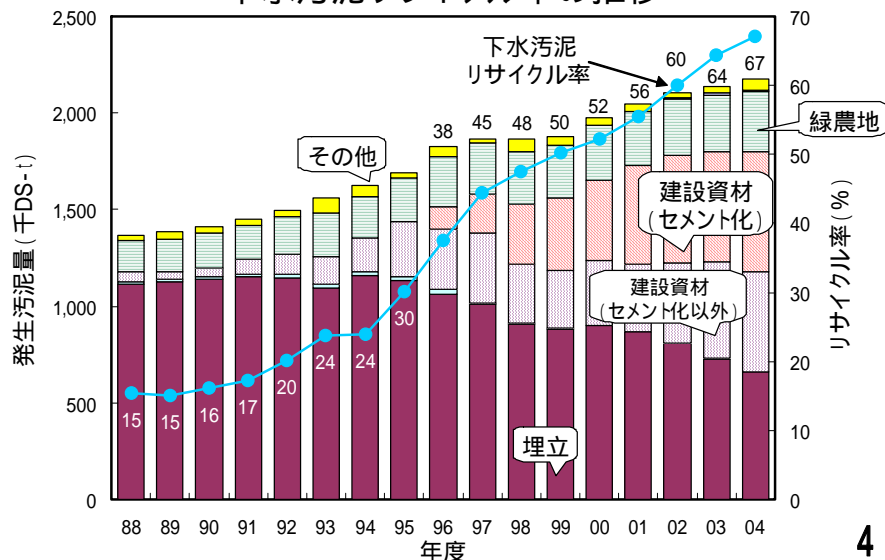


精製したバイオガスをCNG車の燃料に
(神戸市)



コンポストとしての利用
(山形県天童市)

下水汚泥リサイクル率の推移



1. 社会資本整備分野

(3) 公共工事における環境物品等の調達の促進

国等による環境物品等の調達の推進
環境物品等の情報の提供
他の環境物品等への需要の転換

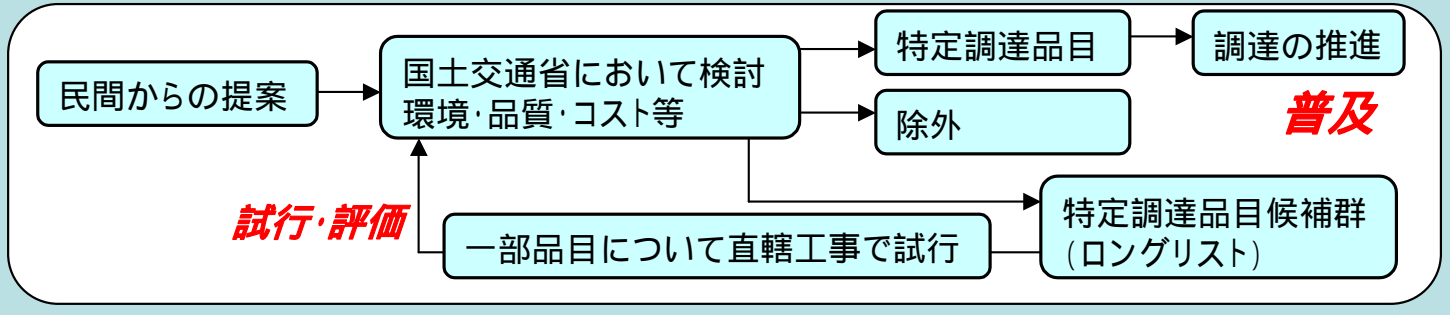


環境負荷の少ない持続可能な社会の構築

基本方針・・・閣議決定

公共工事における**特定調達品目**は、**資材、建設機械、工法、目的物**

普及



普及

環境物品等の調達

発注者

請負者

契約図書
事業毎の特性、必要とされる強度や耐久性、機能の確保、コスト等に留意し、**特定調達品目**の使用を義務付け

工事の施工

平成18年度追加品目(平成18年2月一部変更閣議決定)

品目分類	特定調達品目名	判断の基準(案)
盛土材等	銅スラグを用いたケーソン中詰め材	ケーソン中詰め材として、天然砂(海砂、山砂)、天然砂利、砕砂又は砕石の一部又は全部を代替して使用することができる銅スラグであること。
	フェロニッケルスラグを用いたケーソン中詰め材	ケーソン中詰め材として、天然砂(海砂、山砂)、天然砂利、砕砂又は砕石の一部又は全部を代替して使用することができるフェロニッケルスラグであること。
ビニル系床材	ビニル系床材	再生ビニル樹脂系材料の合計重量が製品の総重量比で15%以上使用されていること。ただし、JISA5705(ビニル系床材)に規定されている種別PFを除く。 【配慮事項】 工事施工時に発生する端材が回収され、再生利用のための仕組みが整っていること。

年度	H13年度	H14年度	H15年度	H16年度	H17年度	H18年度	合計
追加品目数	11品目	17品目	13品目	12品目	2品目	3品目	58品目

2. 交通分野

(1) FRP船リサイクルシステムの構築

背景

FRP船の製品特性（大型かつ高強度で破砕困難、全国に薄く広く分布、耐用年数が長期）から市町村単位での処理は困難であり、廃船処理ルートが未確立FRP船の不法投棄、放置船の沈廃船化により社会問題化



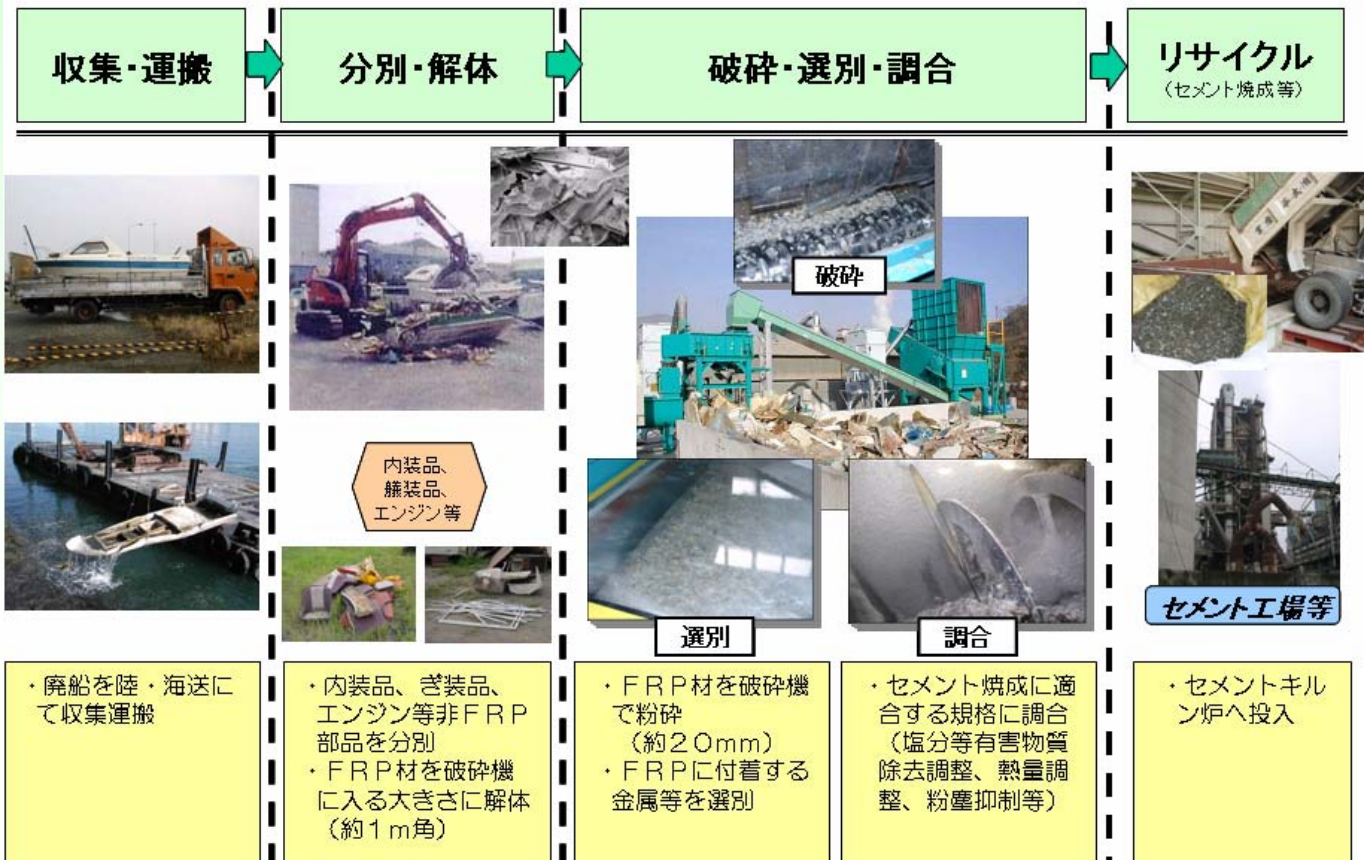
取り組み

FRP廃船の適正な処理体制の確立
【平成17年度11月に10県（西瀬戸内、北部九州地区）でシステム運用開始】

実施主体：（社）日本舟艇工業会



FRP船のリサイクルの工程



平成18年度29府県に対象地域を拡大、平成19年度に全国展開。
国土交通省としても、本システムの周知広報、「廃船処理協議会」における地域関係者間の情報共有等引き続き支援。